



学校通信

「霧っ子」 だより

第4号

令和6年7月22日発

※ 学校、家庭、地域がワンチームで子どもの健全な育成を目指していきましょう。

第1学期を終えて

7月22日（月）が第1学期の終業日です。

4月10日に1年生を迎え、全校児童167名でスタートしました。日々の教科等における学習の充実や豊かな体験活動を進めるため、本学期は多くの地域の方々や施設、関係団体、保護者の皆様の御協力・御支援をいただきました。1年生から3年生までは、主に校外学習（まち探検等）での見守りやサツマイモを植える畑や苗の準備、昔の遊びの材料準備や制作のサポートをいただきました。また、4年生から6年生までは、施設への訪問や家庭科学習の裁縫のサポート、田植えの準備や苗植えの指導、平和学習等々。ふり返ると実に多くの活動で地域の力をお借りし、児童の学びを確かめ豊かなものにつなげることができました。

よく、活動後に御協力いただいた方には「子どもたちの元気をもらって、自分も元気になります」とおっしゃっていただきます。霧っ子のみんなには、自分たちの学びを支えてくださる方々への感謝の気持ちを大切に、今後、自分たちにできること（地域に貢献できること）は何かを考えて、実践できるように指導を進めていきます。御協力いただきました皆様、誠にありがとうございました。



【3年生の見学後のマップ】

夏休みは自分の力をためそう

本日の終業式では、夏休みに向けた話をしました。柱は3つ、「毎日学校へ送り出してくださった御家族への感謝」、「きまりを守って安全に過ごすこと」、「リズムよく過ごして自分のチャレンジしたいことに取り組み夏休みを楽しむこと」です。きまりに関しては、放課後に友達と自転車で移動している高学年児童を見かけました。その児童たちは、谷頭の大通りの横断歩道を渡る時、自転車を降り、押して歩いていました。学校外でも自分の命を守ろうとする意識が働いている姿を垣間見ることができました。夏休みは、子どもだけで過ごす時間が増えるのではないのでしょうか。学習や生活のリズム、お手伝い、交通安全、外遊びと熱中症、ゲーム等々、さて、霧っ子のみなさんどうしますか？興味のあることにチャレンジする意味でも、決まり事や計画を守る意味でも夏休みは自分の力が試されます。各御家庭でどんなことにチャレンジするのかをお子様と話してみただけないでしょうか。よろしくお願いいたします。

※ 第2学期の始業式は8月26日（月）です。